



# 地球大学アドバンス 第18回 [2009年度:第2回]

## 「生命都市TOKYOの再生にむけて」

2009.5.25mon

ゲスト:石橋知博氏(株式会社ウェザーニューズ SoLive24 企画制作リーダー)

朝田志郎氏(株式会社日建設計)

平賀達也氏(株式会社ランドスケープ・プラス)

モデレーター:竹村真一氏(Earth Literacy Program 代表・エコツェリア・コンテンツプロデューサー)

膨大な人口と経済活動で“熱の島”(ヒートアイランド)と化した東京——。ゲリラ豪雨や都市型洪水のリスク、新型感染症や地震などに対する脆弱さも増えています。都はCO2排出削減や都心部の自動車交通の低減など先駆的な対策を進めていますが、東京のサステナビリティは対症療法的な施策だけで担保しうるものではありません。東京湾から関東平野まで視野に入れた「風の道」「水の道」の設計など、陸のTOKYOと海のTOKYOを再結合し、“21世紀の生命都市TOKYO”をリデザインする抜本的なビジョンがいま必要です。

思えば400年前の徳川家康による江戸開幕に始まり、明治維新後のモダン・ビジネス街「丸の内」の創生、1964年の東京五輪での「水の都」から「陸の近代都市」への転換など、東京ほどドラマティックな変貌を遂げてきた都市は世界でも稀でしょう。そして、これらに匹敵する大きな変革をTOKYOはいま必要としているのです。

こうしたTOKYOの抜本的なリセットにむけて、いま懸案の東京オリンピック2016は千載一遇のチャンスかもしれません。これを機に緑と水の東京を再生し、また広大なゼロメートル地帯を抱える都市として近未来の洪水や海面上昇のリスクまで十分考慮した“災害や気候変動にロバストな都市”に生まれ変わることが出来れば、それは次世代への大きなプレゼントとなるのではないのでしょうか？また世界最大級の経済集積と人口密度をもつTOKYOが新たなサステナブル・モデルを提示しえたなら、それは今後の急激な人口集中と経済成長によって“人類の時限爆弾”となりつつある特にアジアの大都市に大きな希望を与える「地球都市革命」となるでしょう。

今回の地球大学では、江戸/東京の歴史的・生態学的な成立ちから紐解き、いわばTOKYOという身体の経絡や経穴(ツボ)を探ることと、生命都市TOKYOの再生プランを具体的かつビジュアルに提示します。またエコシティの本質は、物理的な緑や水の豊かさだけでなく、環境に対する人々の意識や感性の豊かさにあられるもの。今回はTOKYOに暮らす私たちの“環境感度”を増幅する新たな試みを紹介しながら、「人」という要素まで含みこんだエコ都市TOKYOの再生プランを探ります。

### [topics]

- 陸のTOKYO、海のTOKYO——東京の生態学的な成立ち、都市の経絡を可視化する
- 二つの東京オリンピック——1964の正と負の遺産、2016オリンピックの地政学的「意味」
- TOKYOの未来への投資——真の“経済効果”は気候変動にロバストな都市の設計!
- 参加型“環境センサウエア”のデザイン——ウェザーニューズ社“SoLive 24”の試み
- 「都市」という人类的リスク・マネジメント——50年後、100年後の環境変動への応答

### 開催概要

日時:2009年5月25日(月) 18:30~21:00

ゲスト:石橋知博氏(株式会社ウェザーニューズ)

朝田志郎氏(株式会社日建設計)

平賀達也氏(ランドスケープ・プラス)

企画・司会:竹村 真一 氏

Earth Literacy Program 代表

エコツェリア・コンテンツプロデューサー

会場:新丸ビル10階「エコツェリア」

地図:<http://ecozeria.jp/access.html>

定員:50名

(定員になり次第締め切りとさせていただきます)

参加方法:事前登録が必要です

事前登録URL:<http://earth.ecozeria.jp/>

参加費:エコツェリア会員企業所属…無料

\*名刺にて照会いたします。

名刺(写真証)を必ずご持参下さい。

エコツェリア会員企業非所属…有料2,000円

### プログラム

18:00 受付開始

18:30 開演

20:30 サロントーク(懇親会)

21:00 閉会